

がんばろう！東北平成29年3月1日
東北地方整備局 港湾空港部

東日本大震災から6年間の港湾の復旧・復興の 取り組みや動向等を情報発信いたします

東日本大震災から6年を迎えるにあたり、これまでの港湾の復旧・復興の取り組みや、各港で現れ始めている復興・創生の状況や動向等について、東北地方整備局港湾空港部のホームページにて情報発信いたします。

本年3月11日（土）で、東日本大震災から丸6年が経過します。この間、東北管内の太平洋側港湾では、災害復旧事業や復興事業等を強力に推進し、東北の復興に向け、全力で取り組んで参りました。

現在では、東北全体の港湾取扱貨物量は震災前の水準を超えるまでに回復し、コンテナ取扱個数も過去最高を更新しております。また、クルーズ船の需要増大に対応した受入環境の整備についても、ハード・ソフトの両面での取り組みが進んでおります。更に、港湾周辺で物流倉庫や工場、発電所などの企業立地が進むなど、震災復興が形として現れ始めております。

そこで、東北地方整備局港湾空港部では、当部ホームページ内の特設サイトにおいて、この6年間の取り組みや動向等について広く情報発信いたします。

なお、管内の港湾関係各事務所においても、様々な復興の動き等を紹介しております。是非、下記URLのリンクよりご覧下さい。

■ 東北地方整備局港湾空港部ホームページ

特設サイト【東北の港湾の復旧・復興状況～復興最前線～】

<http://www.pa.thr.mlit.go.jp/kakyoin/disaster/index.html>



【発表記者會】

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

【お問合せ先】

国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 電話：22-716-0005（直通）
港湾物流企画室 室長 晴山 真澄
課長補佐 外久保 剛史